

北朝鮮による弾道ミサイル発射に対する抗議決議

北朝鮮は、我が国をはじめとする国際社会が、ミサイル発射に対し非難しているにもかかわらず、幾度も発射を強行している。

8月24日に衛星の打ち上げを目的としたミサイルの発射後、間を置かず30日に2発の弾道ミサイルを発射した。

立て続けに弾道ミサイルを発射する北朝鮮の行動は、世界平和にとって著しく脅威となり、許されるものではなく、関連する安保理決議に違反するものである。

松原市議会は、これまでも北朝鮮が行った弾道ミサイルの発射に対し、繰り返し、厳重に抗議し、強く非難を行ってきた。

本市議会は、一連の軍事行動を厳しく糾弾するとともに、世界の恒久平和を願い、北朝鮮に対し再び弾道ミサイルの発射を行わないことを強く求める。

以上、決議する。

令和5年9月11日

松原市議会